

Q31. 標準バッテリーパックを使用しない場合に用いる逆流阻止ダイオードの容量を教えてください。

A31. 弊社ノンストップ電源とバッテリーパックを接続する分には逆流阻止ダイオードを入れる必要はありませんが、お客様がノンストップ電源に対して外部から DC 入力を行う場合、充電電流をこの外部 DC に流れないようにするために逆流阻止ダイオードを使用する必要があります。

逆流阻止ダイオードの容量は、次の条件で選定してください。

- ・ 充電電圧として約 30Vmax がかかる事がありますので、逆電圧がこれに耐えるもの。
- ・ DC 駆動時(外部 DC からの電力供給時)の電流に耐えるもの。

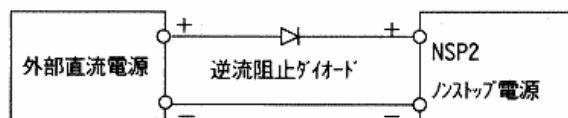
電流の参考値を以下に示します。

表 6.11 電流の参考値

機種	電流
NSP2-180-H2D,H2X	18A
NSP2-250-D2S	25A
NSP2-375-D2S	37A
NSP3-150-D2S	15A

(参考)電流算出式: 出力電力 / 外部 DC 電圧(最低入力電圧) / 効率
上記算出は最低入力電圧を 16V、効率を 65%とした。

接続図



(注)
ダイオードの熱損失および
電圧降下にご注意ください。

図 6.12 接続図

ここで、NSP2-180-H2X を例とした場合、40V - 30A 程度の逆流阻止ダイオードをご使用ください。定格の電圧の大きいものは損失が大きくなります。また、定格の電流を大きいものにすると損失が小さくなります。また、ダイオードでの損失がありますので、放熱が必要な場合があります。(ダイオードの仕様をご確認ください)